

# 社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称：災害拠点病院の指定を目指す高松市新病院へのアクセス道路の整備(防災・安全)

事業主体名：高松市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画との整合性	
1)上位計画等と整合性が確保されている。	○
(計画名 高松市都市計画マスタープラン )	
②地域の課題への対応	
1)地域の課題を踏まえて整備計画の目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3)指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
④事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	○
2)他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2)全体事業費、要素事業費の額が適切である。	○
3)事業実施のための環境整備が図られている。	○

※計画の内容等に応じて項目を変更しても構わない

# 社会資本総合整備計画（移行済）事後評価書

平成28年 3月11日

計画の名称	11 災害拠点病院の指定を目指す高松市新病院へのアクセス道路の整備（防災・安全）			
計画の期間	平成26年度 ～ 平成30年度（5年間）	交付対象	高松市	
計画の目標				

南海トラフ巨大地震などの大規模災害に備え、災害拠点病院の指定を目指す高松市新病院（仏生山町）へのアクセス道路の整備を推進し、円滑な救急医療を実施するための道路ネットワークを構築する。

## 計画の成果目標（定量的指標）

各事業箇所において、道路改良を実施することにより、円滑な救急医療が可能となる区間延長。

## 定量的指標の定義及び算定式

	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H30末)	
	円滑な救急医療が可能となる区間延長（道路整備延長）	0km	1.95km	

全体事業費	合計 (A+B+C)	532 百万円	A	355 百万円	B	0 百万円	C	177 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	33.2 %
-------	---------------	---------	---	---------	---	-------	---	---------	---------------------------	--------

## 事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
高松市都市整備局道路整備課において実施	H28.3.11
	公表の方法
	高松市ホームページにて公表

### 1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 道路事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H26	H27	H28	H29	H29		
11-A1-1	道路	一般	高松市	直接		市町村道	交安	(他) 仏生山円座線	現道拡幅 0.02km	高松市						73	
11-A1-2	道路	一般	高松市	直接		市町村道	改築	(他) 仏生山町8号線	現道拡幅 0.24km	高松市						114	
11-A1-3	道路	一般	高松市	直接		市町村道	改築	(他) 下川原北線・香川町工区	橋梁・ハイパス 0.10km	高松市						164	
11-A1-4	道路	一般	高松市	直接		市町村道	改築	(他) 城渡吉光線・香南工区	現道拡幅 0.01km	高松市						4	
小計（道路事業）											355						
合計											355						

B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H26	H27	H28	H29	H29		
合計																

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
----	----------------------	----

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H26	H27	H28	H29	H29		
11-C1-1	施設整備	一般	高松市	直接		その他	交通拠点付近駐車場整備事業	1箇所:A=2,600㎡ N=75台	高松市						177	
合計											177					

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
----	----------------------	----

### 2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する  
 交付対象事業の効果の発現状況

各事業箇所において、道路改良を実施することにより、円滑な救急医療が可能となる

II 定量的指標の達成状況		最終目標値	2.05km	目標値と実績値に差異が出た要因	路線移動により、他計画に移行したため
		最終実績値	0.37km		
		最終目標値		目標値と実績値に差異が出た要因	
		最終実績値			
		最終目標値		目標値と実績値に差異が出た要因	
		最終実績値			

III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況

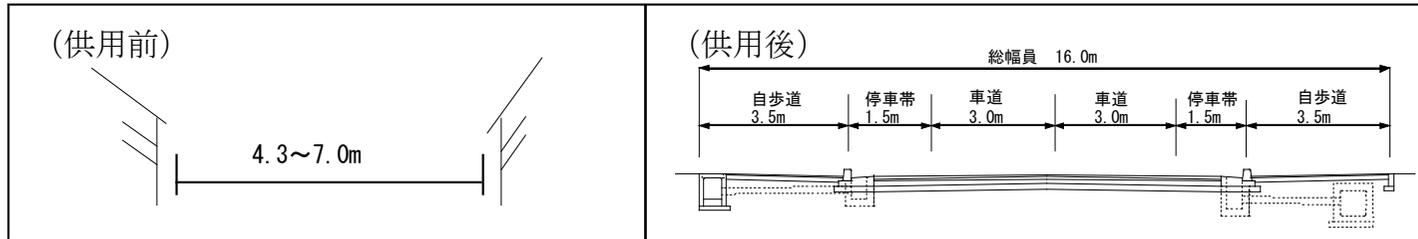
(必要に応じて記述)

3. 特記事項 (今後の方針等)

(参考図面) 社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称			交付団体
計画の期間	平成 年度 ~ 平成 年度 (年間)		

○仏生山円座線 概要: 現道4.3~7.0を16.0m(2車線)に拡幅 L=0.02km



○仏生山町8号線 概要: 現道3.0を9.5m(2車線)に拡幅 L=0.24km

○下川原北線 概要: 幅員16.0m(2車線) L=0.1km

○城渡吉光線 概要: 幅員10.0m(2車線) L=0.01km

○交通拠点付近駐車場整備

